

# さの

広報

2012

1/1



KOUHOU SANO  
No.165



特集 新春対談 市長×市民記者 P 2 ~ 3  
特集 ごみ焼却処理施設の排出ガス測定値を公表 P 6  
特集 経済センサス - 活動調査を実施 P 7

みんなの広場 P 4  
今月の注目情報 P 8  
生活情報 Information P 12  
まちの話題 P 18

# 「安全・安心」・「佐野ブランド」をよりいっそう推進

平成24年、佐野市はどのようなまちづくりを進めていくのでしょうか。市民記者の佐藤さん・永倉さんが、岡部市長に今後の市政運営について聞きました。

### 新庁舎建設に向けて

**永倉** 昨年3月の東日本大震災により本庁舎の建て替えを余儀なくされましたが、新庁舎の完成はいつごろでしょうか。また、どんな庁舎になりますか。

**市長** 平成27年3月末を目標に現在進めています。

新庁舎のデザインや機能については、今後設計の中で具体的に検討していくこととなりますが、特徴としては、防災対策・防災備蓄機能や避難場所としての機能を併せ持つ、市民の安全・安心な暮らしを支える庁舎を目指しています。さらには環境に配慮した庁舎、すべての人が利用しやすい、市民が誇りや愛着を持てる総合庁舎を目指します。今後この3月末までに設計者の選定を行い、新庁舎建設

を進めていくこととなります。設計につきましては平成24年度1年間をかけて行います。今後も市民の皆さんのご意見を伺いながら、建設を進めてまいります。

**素晴らしい立地を活かしたまちづくりを推進**

**佐藤** 安全・安心、そして活気あふれるまちづくりをどのように推進していきますか。

**市長** 本市では平成19年3月に策定しました佐野市総合計画において、まちづくりの基本方針として「育み支えあうひとびと、水と緑と万葉の地に広がる交流拠点都市」を将来像として掲げております。この将来像において、「育み支えあうひとびと」は市民と行政の協働によるまちづくり、人と人が支えあう地域づくりを通して、市民の皆さんが安全・安心に暮らせるまちづくりを進めることを目指して



市民記者 永倉文子さん

おります。

また、「水と緑と万葉の地」は、本市が自然環境に恵まれた地域であり、天明鋳物をはじめとした薫り高い歴史と文化を育んできた地域であることを踏まえ、こうした資源を活かしたうるおいとゆとりあるまちづくりを進めることを目指しております。

「交流拠点都市」は、東北自動車道や北関東自動車道が交わる交通の要衝である点を活かして、産業振興や基盤整備を進めるとともに、人と人との交流を図ることで魅力と活力あるまちづくりを進めることを目指しております。

本市は自然豊かで、災害が少なく、歴史をもった交流拠点都市です。今後もこうした部分を活かしてまちづくりを進めてまいります。

### 観光立市をさらに推進

**永倉** 昨年11月に行われた「まちなか活性化ビル」佐野未来館1周年記念イベントでは

「痛車フェスティバル」がたいへんな人気で、他県のナンバーの車も多数見られました。今後、新たなイベントとして定着しそうですね。

**市長** 痛車フェスティバルには、北は岩手県から南は静岡県の方が出車してくださったようです。また、おっしゃるところおり、いろいろなお知らせから本市に観光にいらしていただき、全国各地へのPRになったと思います。

今後「さの秀郷まつり」や「どまんかフェスタ佐野」はもちろん、いろいろなイベントを通して、本市の魅力をPRしてまいります。

**永倉** 昨年は「さのまる」も誕生しましたね。今後「〇〇長」などの役職をつけて、さらに活躍してもらいたいです。

**市長** さのまるは本当に可愛らしく、皆さんにご好評いただいております。

昨年11月に羽生市で行われた「ゆるキャラさみっと」では、全国各地の多くのゆるキャラの中でも好評だったそうです。昨年は「さのまる応援隊」も発足し、多くの企業・団体さんに加入していただきました。さのまるには、今後も佐野市を広く全国に発信してもらいたいと考えております。

# 新庁舎建設

まちづくり

さのまる

観光立市

放射能測定



**佐藤** 観光立市を掲げていますが、手ごたえはどうですか。  
**市長** 観光立市を進めていくために「佐野らしさ」を打ち出していこうと、佐野ブランド化を進めております。

ブランドキャラクターとして誕生した「さのまる」だけでなく、本市の名物「佐野らーめん」や「いもフライ」といった12品目を佐野ブランドとして認証し、現在もさらなる認定作業を進めております。  
また、佐野ブランド大使として市内在住のロックシンガー、ダイアモンド☆ユカイさんを任命しました。市主催のイベントだけでなく、テレビ番組などで佐野をPRしていただき、本市の活性化に貢献していただいております。  
本市にお客様をお迎えするには「おもてなしの心」が必要です。そこで、「佐野観光ボランティアガイド協会」や「まちの駅ネットワークさの」が発足したところでございます。昨年には北関東自動車道が全線開通し、お客様をお迎えする準備が整いつつあります。このようなことで手応えを感じておりますが、今後も「佐野らしさ」に磨きをかけ、効果的なPRを行い、市民の皆さんや企業、各種団体と連携

しながら観光立市を推進してまいりますので、ご協力をお願いいたします。  
**佐藤** お客様をお迎えするうえで、市内の道路環境整備も必要ですね。

**市長** 本市はありがたいことに、二つの高速道路が交わり3つのインターチェンジを持つ交通の要衝の地です。  
本市ではこうした高速道路付近の整備として、国道50号の6車線化、佐野田沼インターチェンジ周辺の市道の整備を行ったところであります。  
また市内回遊できるような道路・歩道の整備も順次取り組んでおります。  
佐藤さんがおっしゃるように、市内の道路環境を整備することで、少しでも多くの観光客を市内に取り込んでいきたいと考えております。

## 安全・安心の推進

**永倉** 東日本大震災に伴う福島第一原子力発電所の事故により、「食」や「水」、「環境」への放射能汚染が心配されます。

他市では市民の要望を受け、空間放射線量などの測定を実施しているようですので、佐野市でも要望に応じた測定の実施をよろしく願います。  
**市長** 本市の空間放射線量に

つきましては、4月1日以降、栃木県が安蘇庁舎において毎日測定を行っており、結果をホームページで公表しております。現在のところ基準の範囲内の数値となっております。

また、文科科学省の調査により本市の北の山間部において、毎時0.23マイクロシーベルトを超える値が出たため、その周辺にある住宅を調査しておりますが、現在のところ基準を超える数値は出ておりません。  
今後、放射線量測定器を利用して、市内を区切つての測定マップを作成していきたいと考えております。  
市民の皆さんからの個別の要望につきましては、昨年12月から測定器の貸し出しを行っており、そこで出た値によっては精密な調査を行いますので、ご要望をお寄せください。  
市民の皆さんが安全・安心に暮らせるよう、今後も取り組んでまいりますので、ご安心ください。  
**佐藤** 市民の健康を守るために、今後市民病院の運営をどのように改善していきますか。  
**市長** 市民病院は内科や外科、小児科など17の診療科目を持つ総合病院です。



市民記者 佐藤久夫さん

平成19年には医師不足などの影響から、常勤の医師が一人もいなくなるような事態にまで陥りましたが、平成20年に指定管理者制度を導入し、医療法人財団「青葉会」に運営をお願いし、福光院長にご尽力いただいたことで、医師の確保も着実に進み、経営的にも改善されてきております。  
現在は立派な先生が増えてらっしゃいますので、病気の時の診療に加え、各種検診や人間ドックなど市民の皆さんの利用を期待しております。

**佐藤・永倉** 本日はありがとうございました。今後も「安全・安心」な佐野市であるようよろしく願います。  
**市長** 昨年は東日本大震災が発生し、日本全体の安全・安心が脅かされる年でありました。本市でも庁舎の被害などがあったわけですが、こうした災害に対応できるようなまちづくりにも今後取り組んでまいります。本日はありがとうございました。



まえはらきょうすけ  
**前原杏亮さん**

● 天明小6年  
いつか  
甲子園へ！

ぼくの将来の夢は、甲子園に出ることです。  
ぼくは野球が大好きで、小学2年生のときから続けています。  
テレビで高校野球の全国大会を見たとき、「いつか甲子園のグラウンドで野球がしたい！」と思いました。それから、きついタイヤ引きやピッチングの練習も、あきらめずにやれば自分の技術の向上につながると思って頑張っています。  
野球部では個性の違う仲間と出会えたり、そんな仲間を支えられたこともありました。甲子園に出ることは難しいことだとは思いますが、これからもあきらめずに、日々努力を重ねていきたいと思っています。

**みんなの広場に  
出してみませんか？**

「キラリ★話題の人」「すてきな仲間たち」「めおと人生」に登場していただける方を募集しています。自薦・他薦は問いません。  
※「すてきな仲間たち」「めおと人生」は隔月で掲載します

■ 問合せ  
政策調整課広報広聴係  
☎(20)3037

**めおと人生**  
meoto life

星野 和雄さん (72歳)  
星野 和子さん (72歳) 閑馬町



Q ご結婚何年目ですか  
A 昭和36年に結婚し、今年で51年目です。  
Q これまでで印象に残っている出来事は  
A 家族で林業を営んでいます。毎日を生懸命に過ごしてきましたが、子どもたち、孫たちに囲まれて、幸い健康に、楽しく過ごせてきました。  
Q 夫9人の孫の中には、双子の孫もいます。孫は皆可愛いですが、まさか双子の祖父になるとは思っていなかったのです。二人で膝に乗せた時は特に感慨深いものがありました。  
Q 夫婦円満の秘訣は  
A 妻の心を通い合わせることでですね。同じ年・同じ地

**思いやりを持つ心**

域出身で以前からよく知っている間柄ではありますが、思いやりです。  
Q 今後の抱負は  
A 内孫たちが大学を卒業する3年後までは、このまま第1線で働き、暮らしていきたいと思っています。孫たちが卒業したら、次男が働くアメリカに二人で行くのが、目標というか楽しみですね。  
Q 若者へのメッセージをお互いを思いやる心を持って、人との「絆」を大切にしたいです。お孫さんとの生活を楽しくそうに話すと二人でした。星野さんご夫妻、これからもお幸せに。



**今回の表紙 「第7回さのマラソン大会」親子ジョギング**

12月11日(日)、運動公園陸上競技場とその周辺を舞台に、第7回さのマラソン大会が行われ、親子ジョギングでは小学1年生から4年生の児童とその親が参加しました。親子は手を取り合って、2kmの道のりを駆け抜けました。

2011年の世相を表す1字は「絆」でした。親子で意気をお互い合わせ駆け抜けたことで、親子の絆がさらに深まったことでしょう。

やまぐち じん  
山口 仁さん

(佐野市田沼福祉  
コミュニティー運営委員)



# キラリ★ 話題の「ひと」

○プロフィール  
昭和9年小見町に生まれる。安佐地区の教員として勤務され、その後、田沼町教育委員会の社会教育指導員として人権の啓発活動に従事。現在は陶芸教室を運営されるなど幅広く活躍中。

## 人の絆に 支えられて

山口さんは人生のすべてを教育一筋に今日まで過ごされてきました。

平成6年に田沼町立東中学校を定年退職し、田沼町教育委員会の社会教育指導員(任期・平成6年から14年まで)として人権問題の啓発に力を注がれ、現在も活躍しています。

平成16年から20年までの4年間は、佐野市教育委員会の「自立支援教室」の教員として、痛みを抱えた子どもたちに歩み寄り、有り余る情熱を込めて子どもたちを愛し、慈しんできました。

「自分から心を開かなければ、相手の心を開くことはできない。心が開かれれば、支えあい、絆が生まれ人は強くなる」

山口さんが、大きな目を輝かせて、人が幸福に生きる道を話されると傍らにいる誰しもが笑顔になり、聞き入ってしまう。人の心を包み込む人柄のおおらかさでこれからも生涯教育に力を尽くしていただきたいと期待して止みません。

山口さんは退職後、日本の良き伝統文化を理解するために陶芸にも打ち込まれ、現在、小見町で陶芸教室を開いています。素晴らしい作品を



▲東日本大震災復興支援のための、チャリティ販売会。美津子夫人とともに

作り出し、そうした品々を販売し、社会福祉協議会へ寄付したり、東日本大震災復興支援のための寄付を行っているそうです。また、5年前より「草木染めと陶芸」の出前授業を行っています。

山口さんは「夢や希望を持ち、健康に留意し、人との出会いを喜び、あなたも私も互いに手を取り合って、幸せに生きられる・生かされるよう努力し、チャレンジしていきたい」とおっしゃいました。

奥さまは佐野市茶華道協会会長として活躍している美津子夫人。ご夫婦ともども、多方面で活躍されています。

山口さんご夫妻、これからお元気で。人々が幸福に暮らす社会の実現のため、よろしく願います。

(市民記者 河場)

## 市長からの メッセージ



新年明けましておめでとうございます。

昨年は、東日本大震災により被災された地域の方々に対し、多くの皆さんから温かいご支援・ご協力が寄せられました。被災地の速やかな復興をご祈念するとともに、皆さんからのご支援に心からお礼を申し上げます。

今年、本市は総合計画中期計画の折り返しの年を迎えます。リーディングプロジェクト「観光立市」を柱に、ブランドキャラクター「さのまる」をはじめとするブランド戦略を強化し、本市の魅力を全国に発信し、「住んでよし、訪れてよし」の佐野市を築いてまいります。また、北関東随一の交通の要衝である地の利を活かし、佐野田沼インター産業団地の造成や企業誘致に積極的に取り組んでまいります。

市役所本庁舎につきましては、震災の影響により仮庁舎に移転しておりますが、市民サービスを一刻も早く回復させるためにも、新庁舎建設を最重要課題として取り組みます。今後、設計を行います。市民の皆さんのご意見を参考に、防災拠点機能を有するコンパクトで利便性の高い庁舎を目指します。

来年は、田中正造翁没後百年を迎えます。折しも、産業振興と環境保全のバランスの再構築が求められている今こそ、顕彰事業の準備を進め、正造翁の功績を広く国内外に伝えてまいりたいと考えております。

今年には辰年です。辰(龍)は、勢い盛んに天にも昇る力があるとされており。本市も辰にあやかりまして、北関東の中核的都市に向けて、勢いよく上昇する年にしたいと考えております。今後とも市民の皆さんのご支援ご協力をよろしくお願い申し上げます。

岡部正英

# ごみ焼却処理施設の 排出ガス の測定値を公表します

ごみの焼却に伴って排出される排出ガスの測定値を、次のとおり公表します。  
 今回の結果については、国の規制値はもとより、施設管理値を十分満たす結果となっております。

## 【みかもクリーンセンターの排出ガスの測定値】

▶測定日 9月6日(火)～7日(水) 全項目測定

項目	単位	1号炉	2号炉	施設管理値	国の規制値、指針値等※1
ばいじん	g/Nm <sup>3</sup>	0.001未満	0.001未満	0.01以下	0.08以下
硫黄酸化物	ppm	1.7	2.9	30以下	1,260以下
塩化水素	ppm	6.4	10	43以下	430以下
窒素酸化物	ppm	35	31	50以下	250以下
一酸化炭素	ppm	1	1	30以下	法令100以下 ガイドライン30以下
ダイオキシン類	ng-TEQ/Nm <sup>3</sup>	0.00088	0.000076	0.05以下	法令1以下 ガイドライン0.1以下

## 【葛生清掃センターの排出ガスの測定値】

▶測定日 8月5日(金) ばいじん、硫黄酸化物、塩化水素、窒素酸化物測定、  
 10月4日(火)～5日(水) ダイオキシン類測定

項目	単位	1号炉	2号炉	施設管理値	国の規制値、指針値等※1
ばいじん	g/Nm <sup>3</sup>	0.005	0.004	0.05以下	0.25以下
硫黄酸化物	ppm	12	13	60以下	2,790以下
塩化水素	ppm	47未満	49	184以下	430以下
窒素酸化物	ppm	160	130	200以下	250以下
一酸化炭素	ppm	定期測定実施せず※2			法令100以下 ガイドライン50以下
ダイオキシン類	ng-TEQ/Nm <sup>3</sup>	0.21	0.057	—※3	法令10以下 ガイドライン1以下

<補 足>

ばいじん、硫黄酸化物、塩化水素、窒素酸化物、一酸化炭素の測定結果は、大気汚染防止法に基づく乾きガス、酸素濃度12%換算値である

測定値中の～未満の表記は、定量下限値未満のことで、定量下限値とは、その装置で正確に測定できる最低濃度のことであり

- ※1 みかもクリーンセンターと葛生清掃センターとで国の規制値、指針値などが異なるのは、炉の種類、処理能力、稼働開始時期などにより適用される値が異なるため
- ※2 一酸化炭素については、法で定める定期の測定項目には該当せず、常時測定し記録するという項目となっている。なお、みかもクリーンセンターについては、建設時から性能確認項目に含まれているため、他項目と同時に測定を行っている
- ※3 葛生清掃センターのダイオキシン類の施設管理値に記載が無いのは、建設当時ダイオキシン類を規制する法律がなかったため、国の規制値に準じている

### ○用語、単位などの一般的な説明

- ・ばいじん…排出ガスに含まれるすすなど。喘息や気管支炎の原因となる
- ・硫黄酸化物…石油などの硫黄分が燃えることで生じる。呼吸器を刺激する
- ・塩化水素…強力な刺激物質で、鼻や気道の粘膜を刺激する
- ・窒素酸化物…物が燃えるとき窒素分により発生する。光化学スモッグの原因物質
- ・一酸化炭素…有機物が不完全燃焼したとき発生する。中毒など引き起こす
- ・ダイオキシン類…塩素を含む物質の不完全燃焼により発生する。発ガン性がある
- ・g/Nm<sup>3</sup>…1立方メートル中に1g含有することを表す濃度
- ・ppm…100万分の1を表す単位。1ppm=0.0001%
- ・ng-TEQ/Nm<sup>3</sup>…(ng/Nm<sup>3</sup>)は1立方メートル中に1gの10億分の1含有することを表し、(TEQ)はダイオキシン類の量を毒性に換算したことを示すもの



【お詫び】 広報の作成にあたり、国の規制値、指針値などを確認したところ、葛生清掃センターのばいじんの規制値に誤りがありました。これは、前回の広報でダイオキシン類の規制値の訂正を行いました。ばいじんにつきましても同じ理由により訂正が必要であったものです。理由としては、法の規制値を適用するにあたり、1炉あたりの処理能力によるものを2炉の計としていたため、今回の広報より訂正いたします。

■問合せ クリーン推進課 ☎(22)2654

# 平成24年経済センサスー活動調査 ～経済の国勢調査を実施します～

**調査の目的**…この調査は、我が国の全産業分野における事業所・企業の経済活動の状況を、全国的・地域別に明らかにするとともに、各種統計調査の基礎となる母集団情報の整備を図ることを目的としています。

**調査期日・対象**…平成24年2月1日現在で実施し、全国すべての企業・事業所が対象です。

**調査事項**…経営組織、事業所の開設時期、従業員数、事業内容、売上など。

**報告の義務**…この調査は、「統計法」(平成19年法律第53号)に基づいた基幹統計調査として実施します。

この法律では、基幹統計調査を受ける人には報告の義務を、また、調査員には調査によって知ったことを他に漏らしてはならない守秘義務を規定しています。これらに反したときには罰則が定められており、調査事項は統計作成の目的以外(税の資料など)に使用することは、絶対にありません。

**調査の方法**…調査票は平成24年1月末日までにお届けしますので、2月1日以降に提出してください。

## 【調査員による調査】

支社などのない事業所および新設された事業所を、都道府県知事が任命する調査員が訪問します。

## 【国、都道府県および市による調査】

支社などを有する企業、一定規模以上の製造業の事業所および純粋持株会社を、民間事業者を通じて郵送で調査を行います。

支社などを有する企業には、企業に属するすべての支社などの情報を正確に把握するため、「事業所等確認票」で確認していただいた結果に基づき、企業および傘下の支社などの事業内容に対応した調査票を企業の本社などに一括して送付します。企業全体の売上高や支社ごとの従業員数や売上金額などについても本社などで記入していただき、郵送またはインターネットで回答してください。

**調査の結果**…「経済センサス-基礎調査」で把握していた産業別の事業所数や従業員数は、引き続き提供します。また、新たに産業別の売上高や付加価値額などを提供します。活動調査結果により、すべての産業の経済活動の実態が明らかになるほか、サービス産業についても詳細な実態を明らかにします。

■問合せ 政策調整課統計係 ☎(20)3001

なお経済センサスの詳細は、こちらのホームページをご覧ください

(<http://www.stat.go.jp/data/e-census/campaign/index.htm>)



区分		人口総数	男	女	世帯総数
全国	平成22年	128,057,352	62,327,737	65,729,615	51,950,504
	平成17年	127,767,994	62,348,977	65,419,017	49,566,305
	増減	289,358	△ 21,240	310,598	2,384,199
栃木県	平成22年	2,007,683	996,855	1,010,828	745,604
	平成17年	2,016,631	1,002,114	1,014,517	709,346
	増減	△ 8,948	△ 5,259	△ 3,689	36,258
佐野市	平成22年	121,249	59,499	61,750	45,178
	平成17年	123,926	60,917	63,009	43,888
	増減	△ 2,677	△ 1,418	△ 1,259	1,290

☎(20)3001

■問合せ 政策調整課統計係

それぞれ次のとおりです。

佐野市の人口と世帯数はそ

れぞれ次のとおりです。

結果」が公表されました。

年国勢調査「人口等基本集計

結果」が公表されました。

総務省統計局から、平成22

年国勢調査「人口等基本集計

※詳しくは、統計局のホームページをご覧ください

<http://www.stat.go.jp/data/kokusei/2010/index.htm>

## 申告・税制改正のお知らせ

### ～公的年金等に係る雑所得を有する方の所得税の確定申告不要制度の創設について～(市・県民税の申告はこれまでどおり申告が必要です)

平成23年分の確定申告から、公的年金等の収入金額の合計額が400万円以下であり、かつ公的年金等に係る雑所得以外の所得金額が20万円以下である場合には、所得税について確定申告書の提出は不要となりました(所得税の確定申告書の提出は不要となりましたが、市・県民税の申告は必要です)。

また、下記の場合などにつきましては、引き続き申告が必要です。詳細はお問い合わせください。

(例①) 医療費控除などによる、所得税の還付を受けるための確定申告書

(例②) 上場株式等に係る譲渡損失の繰越控除など、確定申告書の提出が控除適用の要件となっている確定申告書

### 確定申告書作成の相談窓口のご案内

平成23年分の所得税の確定申告期間中の申告相談窓口は次のとおりです。

◎給与・年金を受給している方

佐野市開設の申告会場 (日程は「広報さの」2月1日号に掲載します)

◎上記以外の方…佐野税務署

給与・年金を受給している方でも、営業や農業、不動産所得などのある方、土地や株などを売られた方、新築などにより減税を受けられる方、「控」に税務署の收受印が必要な方、また、国税電子申告を希望される方は、税務署での相談および提出となります。

なお、市・県民税のみの申告をされる方は、佐野市開設の申告会場での相談および提出となります。

※1「平成23年分の所得税の確定申告書」または「申告をお知らせするはがき」は、1月下旬に発送を予定しています

※2 不明な点がありましたら、税務署(『自動音声案内』)、または市民税課にお問い合わせください

※3 国税庁ホームページ(<http://www.nta.go.jp>)でも申告書が作成できます。また、インターネット(国税電子申告・納税システム e-Tax)でも申告や納税ができます

詳しい情報は e-Tax のホームページ(<http://www.e-tax.nta.go.jp>)をご覧ください

お問い合わせは、佐野税務署 ☎(22)4366、市民税課 ☎(20)3008 へ



### 関東信越税理士会佐野支部では、所得税の還付申告相談などを無料で行います

▶日時 2月1日(水)・23日(木) 午前10時～午後4時

▶会場 各税理士事務所 (事前に電話連絡をしてください)

▶対象 給与・年金を受けている方(震災による住宅・家財被害により生じた雑損控除の申告もお受けします)、給与所得者で医療費控除を受けようとする方、年の途中で退職または就職をされた方など

■問合せ 関東信越税理士会佐野支部 (税理士法人・白澤会計事務所内) ☎(22)1189

### 個人市・県民税の制度について平成23年度に決まったこと

#### ◆上場株式等の配当・譲渡所得等に係る軽減税率の延長

上場株式等の配当・譲渡所得等に係る10%軽減税率(所得税7%/市・県民税3%)の特例措置を2年間延長(平成25年末まで)する。

#### ◆非課税口座内上場株式等の配当・譲渡に係る所得計算の特例の施行日の延長

非課税口座内の上場株式等の配当・譲渡に係る所得計算の特例について、施行日を2年延長する。

#### ◆個人市・県民税の寄附金税額控除の適用下限額の引下げ

(平成23年1月1日以後に支出する寄附金に適用)

寄附金税額控除の適用下限額を2,000円(現行5,000円)に引き下げる。

平成23年度の改正は以上のとおり、決まりました。ご不明な点はお問い合わせください。

■問合せ 市民税課 ☎(20)3008

お知らせ 市役所本庁舎の解体工事が始まります。

工事期間中はご迷惑をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いします。

■問合せ 財産管理課 ☎(20)3050

KOUHOU SANJO

H24.1.1

08



第5回

今回は、佐野市食育推進会議の一員である、学校教育課での食育の取り組みを紹介します。

食育は生きる上での基本であり、教育の二本の柱である「知育・徳育・体育」の基礎となるべきものです。

学校教育においては、児童生徒が食に関する正しい知識と望ましい食習慣を身に付けることにより、生涯にわたって健やかな心身と豊かな人間性を育んでいくための基礎が培われるよう、栄養のバランスや規則正しい食生活、食品の安全性、自然への恩恵・勤労への感謝や食文化などの指導を重視しています。

◆さまざまな学習を通しての食育推進

食育は家庭科と関係がちですが、現在、学校では国語科、生活科、社会科、保健体育科、学級活動などさまざまな学習を通して食育を行っています。植物を育てて調理したり、食品の加工方法や流通について学んだりする中で、自分たちの生活が「食」と深く関わっていることを知り、健康で豊かな生活を実現していこうとする意欲と態度を育てています。

◆「食に関する指導」の実施

「栄養バランスのよい食べ方」、「望ましいおやつとり方」、「食事のマナー」、「健康な生活と病気の予防」などについて、学級担任が栄養教諭や学校栄養職員、養護教諭と連携してチーム・ティーチング(協同授業)を行っています。より分かりやすく楽しく「食」について学ぶことができると好評です。

平成22年度は、小学校で延べ170回、中学校で延べ19回、合計189回実施しました。



▲常盤小学校での「食に関する指導」

■問合せ 学校教育課 ☎(86)3492

☆次回は学校給食課での食育の取り組みを紹介します。

毎月19日は「食育の日」です

佐野市子育て支援まちなかプラザの愛称募集

佐野駅前交流プラザ・ぱるぼーと内にオープンして以来、多くの子育て家庭の皆さんにご利用いただいている子育て支援まちなかプラザについて、愛称を募集します。

○まちなかプラザの事業の概要○

子育て中の親子の交流広場、乳幼児の一時預かり保育(3時間まで)、子育ての講習会・相談など

▶募集期間 1月4日(水)～31日(火)まで(当日消印有効)

▶募集テーマ 「さのらしさ」を生かし、子育て家庭の交流の場、子育て支援拠点施設にふさわしいテーマで、特に子育て世代から親しみを持たれる愛称

▶応募要件

- (1) 第三者の著作権・商標権を侵害しないもの(採用作品の著作権・商標権などは佐野市に帰属)
- (2) 応募作品は自作、未発表のもの(1人複数作品応募可)

▶応募資格 どなたでもご応募いただけます

▶選考方法 作品は、佐野市こども福祉部内に設ける選考委員会で審査します

▶表彰 最優秀賞1点…表彰状、副賞(5,000円相当)

受賞作品が複数の応募者から応募されていた場合は抽選で1名の方に決定し、それ以外の方には粗品(該当者多数の場合は抽選)を進呈します

▶申込 官製はがき、または応募用紙に必要事項を記入のうえ、直接、または郵送、ファックス、電子メールで、こども課(〒327-0831佐野市浅沼町798(東仮庁舎)、☎(24)2708、電子メール:kodomo@city.sano.lg.jp)へ

【必要事項】 ①応募する「愛称」、②愛称の説明(愛称の意味やストーリーなど)、③氏名(ふりがな)

④年齢、⑤職業、⑥住所、⑦電話番号(昼間ご連絡が可能な番号)を必ず明記してください

※応募に必要な郵送料などすべての経費は応募者の負担になります

■問合せ こども課少子化対策係 ☎(20)3023

# 足利佐野都市計画区域の都市計画の変更および決定に関する案の縦覧を行います。

都市計画法第17条第1項の規定に基づき、「佐野岩崎産業団地」に関する都市計画の案の縦覧を行います。

## ▶都市計画の種類と名称

- (1) 足利佐野都市計画区域区分の都市計画の変更(県決定)
- (2) 足利佐野都市計画用途地域の都市計画の変更(市決定)
- (3) 足利佐野都市計画地区計画の都市計画の決定(市決定)
- (4) 足利佐野都市計画土地区画整理事業の都市計画の決定(市決定)

## ▶対象となる区域…佐野市岩崎町の一部

## ▶都市計画の案の縦覧期間および意見書提出期間(※土・日曜日を除く)

都市計画の種類	縦覧期間	意見書提出期間
(1) 区域区分の変更	1月11日(水)～ 25日(水)	1月11日(水)～ 25日(水)
(2) 用途地域の変更		
(3) 地区計画の決定		
(4) 土地区画整理事業の決定	1月11日(水)～ 2月10日(金)	1月11日(水)～ 2月24日(金)

なお、都市計画の案について意見のある方は、縦覧期間内に知事または市長あてに意見書を提出することができます。意見書は期間内に提出先に到着するようお願いいたします。

## ■都市計画の案の縦覧場所、意見書の提出先および、お問い合わせ先

- ・ 栃木県県土整備部都市計画課地域計画担当 ☎028(623)2468  
〒327-8501 栃木県宇都宮市埴田1-1-20
- ・ 栃木県安足土木事務所企画調査部企画調査課 ☎0284(41)4119  
〒326-8555 栃木県足利市伊勢町4-19
- ・ 佐野市役所都市計画課 ☎(61)1131  
〒327-0398 佐野市田沼町974番地1

# 環境影響評価(環境アセスメント)準備書の縦覧および説明会の開催について

栃木県環境影響評価条例に基づき佐野岩崎産業団地土地区画整理事業に係る環境影響評価準備書の縦覧と説明会を実施します。

準備書に関し、環境保全上、意見のある方は、意見書を提出することができます。

## 都市計画決定権者…佐野市

都市計画決定権者の代表者…佐野市長 岡部正英

都市計画決定権者の所在地…佐野市高砂町1番地

事業者の名称…東京石灰工業株式会社

事業者の代表者…代表取締役社長 菊池宏行

事業者の事務所の所在地…東京都中央区日本橋茅場町2丁目2番1

対象事業の名称…佐野岩崎産業団地土地区画整理事業

対象事業の種類…土地区画整理事業

対象事業の規模…約23.5ha

対象事業の区域…岩崎町字中川原、字中出井、字押出、字塚越  
および字神ヶ久保の各一部

関係地域の範囲…対象事業の区域の周囲約1,000m

準備書の名称…佐野岩崎産業団地土地区画整理事業に係る環境影響評価準備書

▶説明会の日時 1月25日(水)午後6時30分から

会場 田沼中央公民館第1会議室

▶縦覧期間…1月11日(水)～2月10日(金)午前8時30分～午後5時15分

▶意見書提出期間 1月11日(水)～2月24日(金)午前8時30分～午後5時15分  
※縦覧期間、意見書提出期間ともに土・日曜日を除く

▶縦覧場所 佐野市役所都市計画課(田沼庁舎)・環境政策課(田沼庁舎)  
栃木県県土整備部都市計画課、栃木県環境森林部環境森林政策課、  
栃木県安足土木事務所企画調査部企画調査課、  
栃木県県南環境森林事務所環境企画課

## ▶意見書の提出先

都市計画課・環境政策課(〒327-0398佐野市田沼町974番地1)

■問合せ 都市計画課 ☎(61)1131・環境政策課 ☎(61)1155

# 広報さの・市ホームページへの広告募集

広報さの、市のホームページに広告を掲載しませんか？

## 【広報さのへの広告募集】

### ▶ 募集する広告の掲載号

5月1日号～平成25年4月1日号  
(毎月1日号に掲載。15日号には掲載しません)

### ▶ 発行部数(平成23年度実績) 45,500部

広告掲載スペース	広告規格	広告料	募集枠数
①生活情報欄 最下段半枠	縦45mm × 横86.5mm	15,000円	毎号4口 (合計48口)
②生活情報欄 最下段1枠	縦45mm × 横175mm	30,000円	毎号4口 (合計48口)
③裏表紙下段	縦100mm × 横175mm	100,000円	毎号1口 (合計12口)

- ☆複数号への申し込みも可能です
- ☆1広告主につき毎号1口限り応募できます
- ☆募集枠数を超えた号は抽選となります

## 【市ホームページへのバナー広告募集】

### ▶ 募集する広告の掲載期間

4月1日～平成25年3月31日の範囲内での月単位掲載。掲載開始は申込月の1日午前9時から。掲載終了は月の末日午後5時まで

### ▶ 募集枠数

6枠(予定・応募多数の場合は抽選)

### ▶ 広告の規格(1枠)

縦40ピクセル × 横140ピクセル  
(G I FまたはJ P E G形式、10K B以内)

### ▶ 掲載料金

1カ月につき15,000円

### ▶ 月間アクセス数

月平均約45,700件(トップページ)

※参考数値であり、件数を保証するものではありません

### ▶ 掲載の位置

現在公開中のホームページをご覧ください

### ▶ 広告のデザイン

市ホームページのデザインを損なうものなどは不可(広告掲載者と担当課とで調整してから掲載)

## 【申し込みにあたって】

### ▶ 規制業種または事業者

- ・風俗営業法第2条に該当またはこれに類するもの
- ・消費者金融など
- ・ギャンブルに関するもの
- ・法律に定めのない医療類似行為を行うもの
- ・佐野市から指名停止を受けている業者
- ・行政指導を受け、未改善のもの
- ・その他広告掲載不適当と市長が認めるもの

### ▶ 申込方法

政策調整課広報広聴係(南仮庁舎3階)に備え付け、または市ホームページからダウンロードした申込用紙に必要事項を記入し、1月4日(水)から31日(火)までに、添付書類をそえてお申し込みください

### ▶ 添付書類

広告原稿、市税の納税証明書、申込者の業務内容が分かる書類(法人の場合、商業の登記事項証明書)

### ▼ 広報さの 1枠広告見本(縦45mm × 横175mm)

**「広報さの」に御社の広告掲載しませんか？**

裏表紙 カラー 10万円  
中刷り 1枠 3万円  
中刷り 半枠 1.5万円

**広報(1枠)原寸大**

申し込みは 1月4日(水)～31日(火) 政策調整課・広報広聴係(市役所南仮庁舎3F)まで ☎0283-20-3037

**福が来るで、新年をお迎えしましょう。**

ふるさとの酒 **初**

醸造元吉井酒造

佐野市金屋下町2445番地

TEL:FAX 22-0300 ハツエビス

毎号45,500部発行(平成23年度実績)の広報紙、毎月45,700件(平成23年度平均)のアクセスがあるホームページです。ぜひお申し込みください。

### ■ 問合せ

政策調整課広報広聴係 ☎(20) 3037

※市ホームページ(<http://www.city.sano.lg.jp/>)もご覧ください。その他、ご不明な点はお気軽にお問い合わせください

## 健康福祉

### とちぎ難病相談支援センター医療相談

自治医科大学附属病院の専門医が医療相談をお受けします(予約制・無料)。会場は全てとちぎリハビリテーションセンター(宇都宮市)です。

#### 【血液系疾患】

▼日時 2月8日(水)午後1時～4時

▼対象 再生不良性貧血、突発性血栓症など

#### 【神経・筋疾患】

▼日時 3月3日(土)午前9時30分～午後0時30分

▼対象 脊髄小脳変性症、シャイドレーガー症候群

■申込 電話で、とちぎ難病相談支援センター ☎028(623)6113へ

### 献血にご協力ください

成分献血は待ち時間解消のため予約制をとっています。なお、お越しの際は身分を確認できるもの(運転免許証など)をお持ちください。

▼日時 1月24日(火)午前10時

午後4時(正午～午後1時を除く)

▼会場 文化会館西側駐車場

■申込 健康増進課 ☎245770

### 療育相談会のお知らせ

重症心身障害児(者)の親または家族の相談会を行います。

▼期日 2月8日(水)

※時間は後日決定します

▼会場 あしかがの森足利病院(足利市大沼田町)

▼相談員 小児科医・看護師

作業療法士・理学療法士・県の児童相談所職員

■申込 1月31日(火)までに、電話で、同病院 ☎0284(91)0611、または栃木県重症心身障害児(者)を守る会・栃木支部長(柴崎宅) ☎(22)2787へ

## 募 集

### さわやか教育指導員・健康指導員の募集

子どもたちの相談相手や学習の支援、保健教育活動への支援などをしていただく指導員を募集します。

▼勤務開始 平成24年4月

▼応募資格 学校での教育活動に意欲を持って取り組んでいただける方で、

「さわやか教育指導員」：小学校・中学校・高等学校教諭免許状をお持ちの方

「さわやか健康指導員」：養護教諭免許状、または保健師や看護師の免許証をお持ちの方

※いずれの資格も今年3月31日取得見込み可

▼面接日 2月18日(土)

※詳細は郵送で通知します

▼応募方法 1月4日(水)から2月3日(金)までに、履歴書および免許などの写し(または取得見込み証明書を添えて、直接、または郵送で教育センター(〒327-0595 左野市葛生東1-11-10)へ

■問合せ 教育センター ☎(86)3499

### こどもクラブ指導員・児童館児童厚生員募集

▼勤務開始 平成24年4月

▼勤務場所 各こどもクラブ

・各児童館

▼勤務時間 1日6時間程度

※勤務場所により異なります

▼報酬 時給990円

▼募集人員 若干名

▼資格 幼稚園・小中学校などの教諭免許状、または保育士証をお持ちの方(本年3月31日取得見込み可)など

▼申込 1月30日(月)から2月10日(金)までに、履歴書(写真添付)を持参のうえ、直接こども課こども育成係へ

■問合せ 同係 ☎(20)3023

### 親子で楽しむ「食と農」発見ツアー参加者募集

▼日時 1月28日(土)午前9時～午後3時10分(雨天決行)

▼集合場所 栃木県安蘇庁舎

▼内容 いちご狩り、伝統料理「耳うどん」づくり体験

▼定員 小学生とその保護者合計26人程度(先着)

▼費用 大人1200円・子ども600円(3歳未満無料)

■申込 1月20日(金)までに、

栃木県安足農業振興事務所振興課へ郵送、ファックス、または電子メールで

同課 ☎(23)1455・☎(23)56

93・電子メール(ansoku-rnsi@pref.tochigi.lg.jp)

## お子様の学資資金に!

【平成23年12月15日現在】

がまぐちさんち



### 教育プラン

基準金利

1.91%

最大割引時適用金利

0.41%

- 変動金利/保証料は含みません。
- ご契約時に保証料0.95%及びお取扱手数料3,150円を別途申し受けます。
- 詳しくは、窓口までお問合せください。



佐野信用金庫

「佐野七福神めぐり」  
参加者の募集

▼日時 2月16日(木)午前9時  
30分出発

▼集合場所 勤労者会館東側  
駐車場(文化会館北側)

▼定員 40人(定員を超えた  
場合は抽選)

▼費用 3000円(巡拝色  
紙・昼食代・旅行保険代含む)

▼申込 1月27日(金)までに、  
はがきに「七福神めぐり希望」と  
明記のうえ、参加者全員の

住所・氏名・電話番号を記入  
し、佐野市観光協会(〒32

70015佐野市金井上町  
2519番地)へ

※はがき1枚で2人まで

■問合せ 佐野市観光協会  
☎(21)5111

催し物

R293美術展

国道293号線沿いで活動  
する芸術家8人によるグルー  
プ展です。

▼日時 3月1日(木)〜31日(土)  
午前10時〜午後5時

▼会場 文化会館展示室

▼観覧料 一般：300円、  
高校生以下：無料

■問合せ 文化会館☎(24)72  
11

第22回郷土芸能  
フェスティバル

郷土芸能である神楽や八木  
節、木遣り・梯子乗りの団体  
が共演します(観覧無料)。

▼日時 1月22日(日)午前10時  
30分から

▼会場 道の駅とまんなかた  
ぬま

■問合せ 文化振興課☎(61)1  
164

「はじめのいっぽ」  
クラシック

未来を担う若手演奏家を迎  
えてニューイヤークンサート  
を行います。

▼日時 1月14日(土)午後2時  
開演(午後1時開場)

▼会場 文化会館小ホール

▼観覧料 一般：1000円  
高校生以下：500円  
チケット好評発売中!

■問合せ 文化  
会館☎(24)721



出初め式を実施～通行止めにご協力を～

消防団員708名、車両60台が参加して壮大な  
街頭行進が行われます。また女性防火クラブ、  
幼年消防クラブ、少年少女消防クラブが行進に  
華を添えるほか、鳶職組合による伝統的な梯子  
乗り、青藍泰斗高等学校吹奏楽部による演奏な  
ども披露されますので、ぜひお越しください。

なお出初め式の円滑な進行のため、会場区間  
(下記図)の交通規制を実施します。ご理解とご  
協力をお願いします。 ■消防室☎(20)3040

▶日時 1月15日(日)午前10時45分～

▶会場 県道桐生岩舟線(市役所南仮庁舎北側)



※午前10時30分～正午まで、交通規制を実施します

高齢者保健福祉計画・第5期介護保険  
事業計画に関するパブリック・コメント

急速に進展する高齢化に対応していくための  
社会づくりを目指した「高齢者保健福祉計画・  
第5期介護保険事業計画」の素案がまとまりましたので、  
皆様のご意見を募集します。

▶募集期間 1月5日(木)～2月6日(月)(必着)

▶資料の閲覧場所 情報公開窓口(東仮庁舎)、  
介護保険課(東仮庁舎)、田沼行政センター、  
葛生行政センター

※市ホームページからも閲覧できます

▶公表する資料 佐野市高齢者保健福祉計画・  
第5期介護保険事業計画(素案)

▶提出方法 閲覧場所に備え付けの意見記入用  
紙に必要事項を記入のうえ、直接、または  
郵送、ファックス、電子メールで、介護保険  
課(〒327-0831佐野市浅沼町798番地、☎(21)  
3254、電子メール:kaigo@city.sano.lg.jp)へ

■問合せ 介護保険課☎(20)3022

震災後の 点検・対策は お済みでしょうか? 何でも お気軽にご相談下さい



住まいのことなら頼んで安心です「リフォーム田沼」

- ① 地元で長い実績があり、地域に密着しています
- ② お客様と直接取引、安心低価格でお任せ下さい
- ③ 工事終了後のアフターサービスもお任せ下さい

地元 佐野市の事業者なので **安心** (佐野市あそ商工会内)



困った時は **リフォーム田沼** **すぐ電話を!**

☎ 0283-62-2171

## 第24回「伸びゆく子どもたちの作品展」

栃木県立足利特別支援学校  
と栃木県立足利中央特別支援  
学校の共催で開催します。

▼日時 1月21日(土)～25日(水)  
午前10時～午後8時  
※25日は午後4時まで

▼会場 コムファースト  
ショッピングセンター(アピ  
タ1階・足利市)

▼内容 作品展示、学校紹介  
パネル展示・ビデオ放映

▼問合せ 足利特別支援学校  
☎0284(91)1110

## 第7回社会福祉大会・ 長寿社会講演会

皆さんお誘い合わせのうえ、  
ご参加ください。

▼日時 1月25日(水)午後1時  
30分～4時

▼会場 葛生あくとプラザ

▼内容 葛生あくとプラザ  
・式典(表彰式・福祉作文の  
発表)

・講演会：猪之良高明さん  
(ドレミサポートハウス所長)  
「音楽療法でイキイキ健康づ  
くり」

▼問合せ 社会福祉課 ☎(20)3

020・いきいき高齢課 ☎(20)  
3021

## 高齢者福祉センター 新春将棋大会

▼日時 1月30日(月)午前9時  
30分～午後3時30分

▼会場 田之入老人福祉セン  
ター

▼対局方式 A B級別トーナ  
メント

▼対象 市内にお住まいの60  
歳以上の方

▼定員 先着32人

▼費用 無料(昼食希望され  
る方は実費500円)

▼申込 1月21日(土)までに、  
各福祉センター(茂呂山・田  
之入・田沼・遠原の里・葛生  
あくと)に備え付けの申込書  
に必要事項を記入のうえ、直  
接、各福祉センターへ

▼問合せ 社会福祉協議会  
福祉サービスク ☎(22)8119

または各福祉センターへ



## 第62回大澤駅伝競走大会の開催

今大会より、佐野市運動公園周辺にコースを  
変更し、開催します。

温かいご声援とご協力をお願いします。

▼日時 2月5日(日)午前9時から  
※スタート時刻は部門ごとに異なります

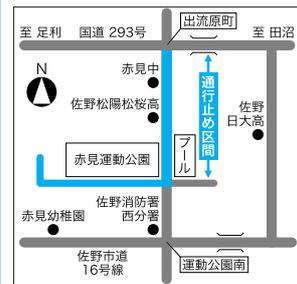
▼コース 運動公園陸上競技場スタート～運動  
公園周辺～陸上競技場ゴール(周回コース)

▼通行止め区間 午前8時50分～午後3時30分  
の間、左の図の区間

※出流原町交差点～  
プール前交差点まで

ほか(予定)  
ご迷惑をおかけしま  
すが、ご理解とご協力を  
お願いします。

▼問合せ 大澤駅伝競走大会事務局  
(スポーツ振興課内) ☎(26)0065



## みかもリフレッシュセンター 2012年 新春イベント

- ▶日時 1月14日(土) 午前9時～午後5時
- ▶会場 みかもリフレッシュセンター
- ▶内容 以下のとおり

会場	内容
スタジオ	レスミルズMIX キッズHIP教室(年長～小学3年生まで)、 ズンバレッスン
プール	親子スイミング、ビデオフォーム、 けのび選手権
大広間	佐野かるた大会(無料)・ヨガ体験教室(無料)
ロビー	バルーンアート体験(無料)
多目的 運動場	栃木UVA選手のサッカー教室(小学生) UVAに挑戦! フットサルガチンコ対決 さのまる撮影会(無料)
屋外	露店、餅つき、よさこい発表会など

※費用や事前予約が必要なものもあります

▼問合せ 同センター ☎(26)7126  
※多目的運動場でのイベントは ☎(21)6226へ

グループホーム  
**あおぞら**  
佐野市吉水町991-1 ☎62-8928

小規模多機能型施設  
グループホーム  
**やまなみ**  
佐野市町谷町59-1 ☎85-7108

**おもてなしの心でお迎えします**  
お気軽にお問い合わせください

小規模多機能型施設  
グループホーム  
**せせらぎ**  
佐野市栃本町3270 ☎61-1331

**利用者  
募集中!!**

## カリメラの水

お手頃なお値段でワンランク上の天然水が飲みたいあなたへ...

**モニター 1週間無料でアンケートに答えるだけ!**

【モニター終了後ご契約の場合】  
カリメラの水(1.2ℓボトル)本 1,650円(税込・宅配代込み)  
※3本よりお届けします(定期配送、ではありません)  
サーバーレンタル代 630円/月(税込)

【モニター終了後ご契約の場合】  
カリメラの水(1.2ℓボトル)本 1,650円(税込・宅配代込み)  
※3本よりお届けします(定期配送、ではありません)  
サーバーレンタル代 630円/月(税込)

さらに、**広報さのからお申込みの方限定**

①即時ご契約の方には、12ℓ入りボトル  
2本プレゼント(計3本無料!)

②1週間無料モニター終了後にご契約の方には  
12ℓ入りボトル1本プレゼント(計2本無料!)

OGURA 0800-100-4132  
〒326-0013 栃木県足利市川崎町1317 【営】9:00～17:00  
【休】土・日 URL: www.ogura-gr.co.jp/omc/

お知らせ 第16回佐野市中学校総合文化発表会 書道、絵画、彫刻などの作品を展示します。  
▶日時・会場 1月28日(土)～31日(火)午前10時～午後4時・葛生あくとプラザ  
※30日は休館、31日は午後3時までとなります  
▼問合せ 佐野市中学校文化連盟事務局(常盤中学校内) ☎(85)3020



農業講演会参加者募集

▼日時 1月30日(月)午後5時  
～6時30分

※受け付け午後4時30分から

▼会場 マリアージュ仙水

▼内容 「最近の農業を取り巻く状況について」

▼講師 高橋勝泰さん(栃木県農業協同組合中央会・専務理事)

▼定員 先着100人(無料)

▼申込 1月20日(金)までに、電話で、農業委員会事務局

☎(61)1151へ

大学生などの保護者に対する就職ガイダンス

国や県の就職支援事業などを説明します。

▼日時・会場

①2月7日(火)・栃木県庁東館4階講堂(宇都宮市)

②2月10日(金)・栃木県小山庁舎4階会議室

各回午後1時30分～3時

▼対象 県内在住で大学・短大・高専・専門学校などに通う生徒の保護者

▼定員 各回先着100人

▼申込 1月11日(水)から各開

催前日までの午後1時30分～5時の間に、電話で、栃木県労働政策課☎028(623)3224へ

とちぎ求職者総合支援センター巡回相談会

佐野会場(勤労者会館)

▼日時 2月14日(火)午後1時～5時

▼申込 2月10日(金)までに、電話で、勤労者会館☎(21)1830へ

足利会場(栃木県足利庁舎)

▼日時 1月26日(木)午前10時～午後5時

▼申込 1月24日(火)までに、電話で、栃木県足利労政事務所

☎0284(41)241へ

栃木県南産業技術専門学校講習会

▼日時 2月2日(木)、3日(金)午前9時～午後5時

▼内容 ガス溶接技能講習

▼定員 20人

▼費用 4820円

▼申込 電話で、県南産業技術専門学校☎0284(91)0803へ



再生家具・自転車などの展示提供

▼日時 1月25日(水)～29日(日)午前9時～午後5時(最終日は午後3時まで)

▼会場 みかもクリーンセンター・リサイクルプラザ

▼対象 市内にお住まいの小中学生以上の方

▼内容 不用品の自転車、家具などを再生・展示し、抽選により提供。また、玩具などの小物は即時提供します

▼提供価格 100円～5000円程度

▼申込 同プラザに来館のうえ、希望のもの(1人2点まで)を申込用紙に記入し応募してください

▼抽選日 1月30日(月)午後3時から公開抽選し、当選者にははがきでお知らせします

▼問合せ クリーン推進課☎(23)8153

普通救命講習ー講習会(無料)

▼日時 2月19日(日)午前9時～正午

▼会場 ①佐野消防署、②佐野消防署東分署(岩舟町)、③

佐野消防署北分署

▼内容 救命に必要な応急手当、AED(電気ショック)を含めた心肺蘇生法、気道異物除去法および、止血法

※受講後に修了証を交付します

▼定員 会場①：先着30人、会場②③：先着で各20人

▼申込 1月30日(月)～2月12日(日)の間に、直接、佐野消防署救急課、北分署、西分署、東分署へ

▼問合せ 佐野消防署救急課☎(23)9945



動物愛護ふれあい写真コンクール

▼募集期間 1月4日(水)～27日(金)(必着)

▼内容 人と動物の心温まる光景などを題材としたもの

※詳細はホームページで確認のうえ、ぜひお申し込みください

▼問合せ 栃木県動物愛護指導センター☎028(684)5458・ホームページ

(http://www.tochigi-douai.net/)

野消防署東分署(岩舟町)、③

1/20 (金) ~ 1/25 (水)  
1/27 (金) ~ 1/31 (火)  
2/3 (金) ~ 2/8 (水)  
2/10 (金) ~ 2/12 (日)  
2/15 (水) ~ 2/29 (水)  
3/3 (土) ~ 3/17 (土)

1/4~ 受付開始

4月1日分から4月30日分までの宿泊予約を受け付けます

(日光中禅寺湖畔) 佐野市市民保養施設  
**レイクサイド 佐野**

ご予約・お問い合わせは  
**0283-61-1126**  
レイクサイド佐野予約受付まで  
(8:30~17:15)

一泊用  
3/24 (土) ~ 3/25 (日)  
4/2 (月) ~ 4/3 (火)  
4/18 (水) ~ 4/19 (木)

二泊用  
3/29 (木) ~ 3/31 (土)  
4/12 (木) ~ 4/14 (土)  
4/24 (火) ~ 4/26 (木)

冬期バス  
一泊・二泊用バス

**謹賀新年 2012年春**

サンルート佐野の主演はあなたの笑顔です!  
(宴会場・ブライダル・各種プランをご用意しております)

**ホテルサンルート佐野**  
ご予約・お問い合わせ ☎24-5000

### 初心者パソコン教室

ワードやメール、インターネットの基礎を学びましょう。

- ▶日時 1月21日～2月25日の  
毎週土曜日(全6回)  
午前10時～午後0時30分
- ▶会場 市民活動センター  
(ここねっと)
- ▶定員 先着10人
- ▶費用 3,000円(テキスト代)
- ▶持ち物 WindowsVistaまたは  
Windows7に対応したパソコン
- 申込 1月7日～14日の期間、  
市民活動センター ☎(20)5166へ

### パレットプラザさの講座 「災害と女性・福島の女性支援」

避難所支援の報告を聞き、あらためて災害と女性について考えてみましょう。



- ▶日時 1月24日(火)  
午後1時～3時
- ▶会場 男女共同参画推進センター(パレットプラザさの)
- ▶講師 全国女性相談研究会の方
- ▶定員 先着30人(無料)
- 申込 1月20日(金)までに、  
電話で、男女共同参画課  
☎(27)2354へ

### 女性のためのコミュニケーション講座「モラハラって何？」

- ▶日時 2月6日(月)、20日(月)、  
3月5日(月)の全3回  
午後1時30分～3時30分
- ▶会場 男女共同参画推進センター(パレットプラザさの)
- ▶講師 竹内久美子さん
- ▶定員 先着15人
- ▶費用 各回100円
- ※託児サービスあり。1月30日(月)までにお申し込みください
- 申込 2月3日(金)までに、  
電話で、男女共同参画課  
☎(27)2354へ

### 冬の星座を観測しよう

冬の空に輝く星座や惑星をアストロカメラで観測してみませんか。

- ▶日時 1月31日(火)  
午後5時～7時
- ▶会場 市役所田沼庁舎駐車場
- ▶対象 市内にお住まいの方  
※小学校以下のお子さんが参加  
する場合は保護者同伴
- ▶講師 國府谷泉永さん
- ▶定員 先着50人(無料)
- ▶持ち物 筆記用具など
- 申込 1月27日(金)までに、電  
話で、環境政策課 ☎(61)1155へ

### リサイクル石けん講習会

「廃食油」を利用して、環境にやさしいリサイクル石けんを作りましょう。



- ▶日時 1月19日(木)、2月16日  
(木)、3月15日(木)  
各回午前9時～午後1時30分
- ▶会場 みかもクリーンセンター
- ▶定員 各回先着12人(無料)
- ▶持ち物 廃食用油、豆腐や牛乳  
などの空パック、昼食、マスク、  
ゴム手袋、眼鏡(ゴーグル)など
- 申込 電話で、クリーン推進課  
☎(23)8153へ

### 佐野市民大学講演会 「話し方・食べ方・笑顔で作る あなたの健康～笑顔で広げる 地域の輪～」

受講無料、手話通訳あり。オープニングにオカリナを演奏します。

- ▶日時 2月11日(祝)  
午後1時30分～3時30分  
(開場午後1時)
- ▶会場 田沼中央公民館大ホール
- ▶講師 村松真貴子さん(元NHK  
キャスター、エッセイスト)
- ▶申込 1月5日(木)から、中央  
公民館、田沼中央公民館、葛生地  
区公民館で入場整理券を配布
- 問合せ 中央公民館 ☎(24)5771

市内・県内で開催される、  
講座や教室などの情報です。

## 講座 情報

### 野鳥を観察しよう

公園内や近くの河川敷を散策しながら、楽しく野鳥について学びましょう。

- ▶日時 1月28日(土)  
午前9時30分～11時30分
- ▶会場 栃本公園
- ▶対象 市内にお住まい、または  
お勤め、通学している方
- ▶定員 先着30人(無料)
- 申込 1月25日(水)までに、電  
話で、環境政策課 ☎(61)1155へ

### エコ・クッキング受講者募集

- ▶日時 ①1月27日(金)・②2月  
23日(木)・③3月23日(金) ①・  
③は、午前10時～午後0時30分、  
②は午後6時30分～9時
- ▶会場 みかもクリーンセンター
- ▶定員 各回先着18人
- ▶費用 各回1,000円(材料費)
- 申込 電話で、クリーン推進課  
☎(23)8153へ

### —楽しいくらしの講座— 「焼肉のたれにチャレンジ」

- ▶日時 2月10日(金)  
午前10時～正午
- ▶会場 城北地区公民館
- ▶講師 消費者友の会会員
- ▶定員・費用 先着25人・500円
- ▶持ち物 1.5ℓの空ペットボトルなど
- 問合せ 1月5日(木)から、電  
話で、交通生活課 ☎(61)1159へ





# 第7回佐野市民駅伝競走大会 第7回さのマラソン大会 開催!!

佐野市民駅伝  
 競走大会結果  
 優勝：城北支部  
 準優勝：田沼北支部  
 第3位：赤見支部

優勝した城北支部

## 【佐野市民駅伝競走大会】

コースは蓬山口グビレッジから市役所田沼庁舎間の20.275km。参加した選手たちは、沿道の観客たちの声援にも支えられ、ゴール目指して力強い走りを披露しました。



【さのマラソン大会】  
 今大会はフルマラソン、5km、2km(親子ジョギングを含む)の各コースで競われ、総勢で約2900人のランナーが佐野路を駆け抜けました。

### ▲さのまるも応援

フルマラソンで見事4連覇を達成された高橋雅一さん(東京都)。タイムは2時間31分54秒でした

## 唐沢山城跡ムカデ(ごみ)退治

12月4日(日)、「唐沢山城跡ムカデ(ごみ)退治」が行われました。これは、唐沢山周辺6町会(栃本上・下、富士町上・下、奈良淵町、田之入町)が主催し、唐沢山神社に祭られる藤原秀郷のムカデ退治の伝説にごみ拾いをなぞらえたものです。地元町会、田沼高校生徒、老人会など総勢約300人が参加し、栃本、富士、奈良淵側の3つの山道に分かれて実施されました。

大きなゴミ袋を手にした参加者は、沿道のごみを拾いながら山頂を目指し、途中、ガードレールを乗り越え、斜面を滑り降り、よじ登り、大汗をかきながら拾い集めました。

集めたごみは市の収集車やトラック数台分。テレビやタイヤなど粗大ごみが目立ちました。



## 投票ありがとうございました

昨年11月26日(土)までの投票で行われた、ゆるキャラ(R)サミット主催の「ゆるキャラ(R)グランプリ」に、本市のブランドキャラクター「さのまる」がエントリーしていましたが、最終的には全国348のゆるキャラのうち第20位の結果となりました。皆さんからの43,081もの投票ありがとうございました。

さのまるも今後、本市の親善都市・彦根市の「ひこにゃん」や、今回このグランプリで第1位に輝いた熊本県の「くまもん」のような全国的な人気を得られるよう頑張ります。

今後も皆さんの愛情とご声援をよろしくお願ひします。



応援ありがとうございます!!  
 これからもよろしくね☆

## アスベスト講座を開催

▶講師・永倉冬史さん  
(アスベストセンター事務局長)



パレットプラザさの(大橋町)では、男女共同参画ネットワークさのに加入する団体が、毎月さまざまな講座を開催しています。昨年12月4日はNPO法人 CoCoAの主催で「あなたの身近なアスベスト」と題した講座が開催されました。

アスベストで思い浮かぶのは、理科の実験で使った石綿金網です。素手で乱暴に扱い、誰もがアスベストに対する知識がなかった時代でした。かつて建築資材からベビーパウダーまで石綿が入っていたというお話に驚きました。空中に浮遊した石綿の繊維を吸ったことが原因で病気が発症するまでの潜伏期間が約40年と非常に長く“静かな時限爆弾”と呼ばれているそうです。

現在は老朽化建築物の解体や補修、東北被災地のアスベスト除去が大きな課題だそうです。  
(市民記者 永倉文子)

ミス日本の最終候補者13名に、  
佐野市在住の増田麻美さん

▶「さのまるお披露目会」で司会をする増田麻美さん



現在行われているミス日本コンテスト事務局主催の2012年ミス日本コンテストの最終選考者に、本市在住の増田麻美さんが選ばれています。

増田さんは現在大学の4年生。昨年5月には代々木第一体育館で行われたガールズアワードでグランプリに輝き、7月には全国的な女性誌でモデルデビューしました。また、昨年さの秀郷祭りでも司会を担当し、佐野市を紹介したテレビ番組でも紹介役を務めるなど、活躍の場を広げています。

ミス日本グランプリは、その年の日本を代表する女性として選出されます。応募から選出まで半年以上かけて選考が行われ、数千人の中からただひとりが選ばれる頂点です。

現在、ミス日本のホームページで人気投票なども行われています。

「このたび、ミス日本コンテストの候補生に選ばれ、夢に近づくことができました。最後まで精一杯頑張ります！佐野市の皆さん、応援よろしくお願いします」と話す増田さん。佐野市在住の増田麻美さんをぜひ応援してください！！

(市民記者 吉井貴子)

佐野市 ばんてい

セッチョは「説教」  
から出たことば

植物や動物をよく観察しながら念入りに世話をしたり、面倒をみたりすることを「セッチョする」といいます。

「あの人は会社を定年になってから、まいんち(毎日)盆栽をながめて枝を切ったり曲げたりして、セッチョベ(世話ばかり)してツから、今んとこ退屈するコター(ことは)ナカンベ(ないでしょう)」

器械や道具類などに深く興味をもっていると、丹念に観察しながら指先や手で触ったり、動かしたりします。このようにいじり回す行為も「セッチョする」といいます。

「あの子におもちゃを買ってやったばっかりなんだのに、めずらしいもんだからセッチョして(いじりまわして)、ハー(もう)ポッコシチャッタ(壊してしまった)んだって?」

セッチョには、事物に興味や関心をもつという意味が含まれていますが、これは教えさとするという意味の「説教」が訛(せま)ったもの、そしてさらに説教の意味が変化して「いじり回すこと」という方言になったといわれています。

植物や動物を丹念に観察するために、手にとって触ったり変えたり動かしたりして、意のままの形や状態にさせようとすることと、教え導くために、手にとるように分かりやすく言って聞かせ、理解・納得させようとすること「説教」には、内容的に共通するものがあるからです。

(市民記者 森下喜一)



人口と世帯数 (12月1日現在)		人口の動き (11月分)	
●人口124,103人(+58)	●世帯48,731戸(+69)	●出生 76人	●死亡 119人
男 61,145人(+26)	( )は前月比	●婚姻 77組	●離婚 14組
女 62,958人(+32)		●転入 280人	●転出 179人



そうた  
**碧太**ちゃん 平成22年12月生

前原昇・絵美子さん(山形町)



りょう  
**諒**ちゃん 平成20年8月生

青山健太郎・友子さん(犬伏新町)



暁(こう)ちゃん 平成20年6月生  
結(ゆう)ちゃん 平成22年12月生

八重樫圭・文さん(栃本町)



力輝(りき)ちゃん 平成20年10月生  
愛(あい)ちゃん 平成22年9月生

坂本三郎・和歌子さん(石塚町)

赤見城跡は、赤見町(町屋)に所在する平城跡です。『野州安蘇郡根古屋唐沢丑ケ城東西南北目付』唐沢山神社文書)には、城の規模は東西約450m、南北約360mに及び、複数の曲輪が築かれていた様子が記されています。現存は本丸跡のみですが、貴重な史跡として市の文化財に指定されています。

築城は平安時代末の治承2年(1178)、足利俊綱によるととされます。源平合戦における寿永2年(1183)の志田義広の乱では、志田方の城として源頼朝と戦い、また室町時代において、古河公方と関東管領上杉氏

が対立した享徳の乱では古河公方方の城として、戦いの舞台となっています。

永禄2年(1559)に佐野氏の支配下に置かれると、唐沢山城の支城として、足利長尾氏に対する備えの役割を担いました。

天正18年(1590)、豊臣秀吉の小田原・北条氏攻めの際、秀吉の側近・佐野天徳寺宝符が、北条方から唐沢山城を奪還した後、天正20年(1592)に隠居する際には赤見城を隠居所と定めて一時居住しています。

その後、慶長19年(1614)の佐野家改易とともに廃城となり、400年以上続いた歴史に終わりを迎えます。

**赤見城跡**

No. 33 国指定史跡を目指して!  
生涯学習課 ☎(86) 3495 からさわやまじょうせき



▲本丸跡を囲む土塁と堀

介護付 有料老人ホーム **みおき** 体験入居 3日間無料キャンペーン中

**本年もよろしくお願ひ致します**

嘱託医が、健康管理いたします  
終の棲家として、安心して暮らしいただけます  
24時間365日、介護職が常駐

**フリーダイヤル 0120-653-214**  
堀米町820-5 (清澄高校すぐそば)

ご見学はいつでも遠慮なくどうぞ  
ホームページ <http://tbcss.co.jp/>

